

2014. 5. 19

渡航情報（スポット情報）

（件名）

ケニア：ケニアに関する欧米諸国の渡航情報引き上げにかかる注意喚起

（内容）

1 ケニアにおけるテロ事件の頻発を受け、5月14日に英国はモンバサ市に関する渡航情報を引き上げ、必須の渡航以外は行わないよう自国民に勧告しました。米国も翌15日付けでモンバサ郡及びクワレ郡への米大使館員の出張・訪問を制限するとともに、自国民に同制限を考慮するよう求めました。これに先だつて豪州は3月末にナイロビ及びモンバサに関する渡航情報を「渡航の是非検討」へ引き上げています。

2 ケニアでは、昨年9月、ソマリアの武装組織アル・シャバーブ（AS）によるナイロビ市内ショッピング・モール襲撃テロ事件が発生し、外国人及び女性・子供を含む多数が犠牲になり、67名が死亡し、174名が負傷しました。その後も、ケニア軍がソマリアにおいてASに対する軍事作戦を行い、これに対してASが聖戦の実行を呼びかけるなど、ケニアに対するASの報復テロの脅威が依然高い状況が続いています。

3 本年に入っても、ナイロビ及びモンバサでは、レストラン、ナイトクラブ、教会、バス等に対する爆弾テロ事件が多発しています。特にモンバサ郡では、3月にモイ国際空港近くの駐車場で大量の武器弾薬を積載した自爆テロ用の自動車爆弾車両が発見され、報道によれば、同様の自動車爆弾車両が他に複数台国内に持ち込まれている旨報じられています。5月16日には、欧米諸国が渡航情報を引き上げる中、ナイロビ市内カムクンジ地区（市内中心部から東方約1.5キロ、イスリー地区と近接。）の買い物客で賑わうギコンバ・マーケットにおいて連続して爆弾が炸裂し、12名が死亡し、80名以上が負傷する事件が発生しました。

4 つきましては、ケニアに渡航・滞在される方は、上記状況に十分留意して最新の治安情報の入手に努めてください。外国人観光客等が集まるナイトクラブ、ディスコ、バー等の利用は控えるとともに外国人が多く利用する施設や人が多く集まる施設（ショッピング・モールやホテル、レストラン、空港等）を利用する際には細心の注意を払い、不審な状況を察知したら速やかにその場を

離れるなど自らの安全確保に努めて下さい。また、標的となる可能性のある政府・軍・警察等関係施設、国連等関係施設、教会等へはできるだけ近づかない、あるいは、滞在時間を短くするなどの対策を取ってください。

5 上記のほか、次の地域への渡航・訪問については、以下の点にご注意下さい。

(1) モンバサ

同地域への渡航を予定している方は、報道等からの最新の情報入手に努めるとともに、テロ情勢が沈静化するまでの当面の間、不要不急の渡航を控えてください。市内及び近郊に滞在する方は、外出時においては、テロの標的とされる上記施設等を極力避けて行動し、十分な警戒を払い、自らの安全確保に努めてください。

(2) ナイロビ

市内中心部から東方に位置するイスリー地区及び近隣地域であるパンガニ地区、カムクンジ地区、カサラニ地区への立入りは控えてください。

(3) 北東地域ガリッサ郡、マンデラ郡、ワジール郡

これら地域では武装集団による襲撃事件等が多発し、外国人に対する誘拐事件の脅威が依然として高いことから、不要不急の渡航と滞在を控えるなど引き続き渡航の是非を検討してください。ガリッサ郡にあるダダーブ難民キャンプ地区では、引き続き渡航の延期をお勧めします。さらに、北東地域3郡及び沿岸地域ラム郡のうち、ソマリアの国境から概ね60kmまでの範囲内は、治安が確保されていないため、引き続き目的の如何を問わず渡航を延期してください。また、同地域に滞在している方には退避を勧告します。

6 ケニアに渡航・滞在される方は、常に最近のスポット情報及び危険情報 (<http://www.anzen.mofa.go.jp/>) をご確認ください。また、3ヶ月以上滞在中の方は、有事に備え必ず在留届の提出をお願いいたします (<http://www.ke.emb-japan.go.jp/RyoujiZairyutodoke.html>)。

(問い合わせ先)

○外務省領事局邦人テロ対策室 (テロ・誘拐に関する問い合わせ)

住所：東京都千代田区霞が関 2-2-1

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 3680

○外務省領事局海外邦人安全課 (テロ・誘拐に関する問い合わせを除く)

住所：東京都千代田区霞が関 2-2-1

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 2306

○外務省領事サービスセンター（海外安全担当）

住所：東京都千代田区霞が関 2-2-1

電話：（代表）03-3580-3311（内線）2902

○外務省 海外安全ホームページ：<http://www.anzen.mofa.go.jp/>
<http://m.anzen.mofa.go.jp/mbtop.asp>（携帯版）

○在ケニア日本国大使館

住所：Mara Road, Upper Hill, Nairobi, Kenya
(P.O. Box 60202, Nairobi)

電話：（市外局番 020）2898000（代表）

国外からは（国番号 254）20-2898000（代表）

FAX：（市外局番 020）2898220

国外からは（国番号 254）20-2898220

ホームページ：<http://www.ke.emb-japan.go.jp/j-index.html>